

今夏の電力需給見通しに関する関西電力株式会社への意見等について（案）

本日、関西電力株式会社から、今夏の関西電力管内における電力需給見通しの検討状況の説明を受けたところである。

一方、政府においては、現在、需給検証委員会において電力需給見通しの検証が行われているところであるが、関西における電力需給バランスの確保に向けて、関西広域連合として、客観的に検証された今夏の需給見通しを踏まえた供給力の強化や需要の抑制など、関西電力に以下の意見を申し述べる。

- 1 関西において決して停電という事態に至ることのないように、あらゆる手段を講じること。
- 2 供給について、他社融通や自家発電の活用などにより、供給力のさらなる上積みを図ること。
- 3 需要について、過去の実績値に基づくだけでなく、節電効果を見込むなど、より客観的で確実な需給見通しを算定すること。
- 4 電力需要の抑制やピークの平準化のため、需給調整契約（ピーク時間調整特約等）の加入件数を増やすことや新たな契約メニューを創設するなどの取組を強化すること。
- 5 家庭・オフィスに対して節電の取組みを促進する方策を創設・推進すること。

また、関西広域連合としては、近畿経済産業局や関西電力とともに、節電の具体的な方策や、「でんき予報」に基づく需給ひっ迫時の対応などについて協議調整の上、関係する機関や事業者と連携を図りながら、府県民や事業者に節電の取組みを働きかけることとする。

平成24年4月26日

関西広域連合

連合長	兵庫県知事	井戸敏三
副連合長	和歌山県知事	仁坂吉伸
委員	滋賀県知事	嘉田由紀子
委員	京都府知事	山田啓二
委員	大阪府知事	松井一郎
委員	鳥取県知事	平井伸治
委員	徳島県知事	飯泉嘉門
委員	大阪市長	橋下徹
委員	堺市長	竹山修身